

## 国内・海外(日・米・欧・亜)の

1名分料金で  
2人目無料医療機器保険制度の最新動向と対応のポイント【LIVE配信】  
【アーカイブ配信】

◆日 時：2026年4月24日(金)13:00~17:00

【アーカイブ配信:4/27~5/8(何日でも受講可能)】

◆会 場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**46,200円**・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260475>

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講 師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

《ご専門》公衆衛生・医療政策、医療機器政策、感染症・予防接種政策等  
《ご職歴》2011年~2022年 厚生労働省 診療報酬改定業務や

感染症・予防接種政策等を担当

2023年~ 千葉大学 客員准教授

千葉大学附属病院 客員准教授 MSc 田村 圭 氏

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

【習得できる知識】 ・各国の医療制度 ・医療機器の価格設定に関する基礎

・各国における医療機器の価格制度の特性

【講座趣旨】国内市場の成長鈍化と償還価格の厳格化により、海外展開は企業の生存条件となりました。しかし、各国の複雑な制度や、海外の安値が日本の公定価格を引き下げる「外国平均価格調整(FAP)」のリスクを理解せぬままの進出は、収益を毀損する諸刃の剣です。本講演では、日米欧亜の制度を「イノベーション評価」「エビデンス重視」「価格・ボリューム」の3つの戦略市場に分類。自社技術のフェーズに最適な「グローバル・ローンチ順序」と、死の谷を越えるための具体的な「攻略地図」を提示します。

## 1. なぜ今、グローバル・マーケットアクセス戦略が必要か

- ・日本市場の限界と危機
- ・「死の谷」の正体
- ・本講演のゴール

## 2. 日本の「外国平均価格調整(FAP)」とグローバル連動

- ・FAPのメカニズムと経営リスク
- ・「安値」の感染リスク
- ・戦略的ローンチ・シークエンス(参入順序)
- ・世界市場の3分類フレームワーク

## 3. イノベーション評価市場:スピードと高価格を狙う(米国・ドイツ)

- ・米国市場の「死の谷」越え:  
FDA承認後の空白期間を埋める「NTAP(新規技術加算)」活用と、民間保険(Payer)への価値訴求。
- ・購買組織(GPO)へのアプローチ:  
病院経営を握るGPOに対し、「臨床的価値」を「経済的メリット」に翻訳して伝える手法。
- ・ドイツ市場の「NUB/ZE」活用:  
世界最速の市場アクセス権。エビデンス不十分でも参入可能なNUB制度をテストマーケティングの場とする戦略。
- ・包括払い(DRG)からの脱出:

革新的製品が既存の包括枠に埋め込まないための、  
日米独共通の「例外規定」獲得ロジック。

## 4. HTA・エビデンス重視市場:

費用対効果で勝負する(英国・フランス・豪州)

- ・「経済的価値」の証明:  
臨床的有用性だけでは勝てない。NICE(英)やHAS(仏)を納得させる「費用対効果(ICER)」データの作り方。
- ・開発段階へのフィードバック:  
薬事申請用の臨床試験に、償還獲得用の「経済評価エンドポイント」を早期に組み込む試験設計。
- ・豪州(Prostheses List)の改革:  
公的・私的医療のハイブリッド構造と、民間保険償還リスト(PL)の審査厳格化への対応。
- ・「あきらめる勇氣」:  
HTAのハードルが高すぎる場合、その市場への参入を「後回し」にする戦略的撤退の判断基準。

## 5. ボリューム&amp;成長市場:規模で勝つか、撤退か(中国・アジア)

- ・中国のVBP(帯量採購)ショック:

90%超の価格下落は回避不能。「ハイエンド品で  
逃げ切る」か「ボリュームで戦う」かの二者択一。

## ・ASEAN・アジアの多様性:

タイ・ベトナム等でのDRG導入の波と、  
富裕層向け自費市場(Out-of-Pocket)の可能性。

## ・日本への波及と遮断:

アジアでの低価格が先進国価格に悪影響を  
与えないための、ブランド・SKU戦略(デカップリング)。

## 6. 企業が描くべき未来のロードマップ

- ・グローバル戦略マトリクス:  
「参入難易度」×「価格ポテンシャル」で見る、  
自社製品の最適なエントリ国選定マップ。
- ・組織能力(ケイパビリティ)の強化:  
縦割りを排し、薬事(RA)と償還(Market Access)を  
統合した組織体制の構築。
- ・日本の制度へのフィードバック:独米の成功事例に学ぶ、  
デバイス・ラグ解消のための「条件付き早期償還(Coverage  
with Evidence Development)」の日本版導入提言。

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら([https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting))からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
- 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までににお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『各国機器保険』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE ☐アーカイブ

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

## ●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できない場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>